

千葉大学医学部附属病院で 以下の研究に参加された患者の皆様、ご家族の皆様へ

- ① アレルギー患者における血清マーカーおよび腸内細菌叢の解析
- ② アレルゲンエピトープおよびコンポーネントの解析に基づくアレルギーの病態評価に関する研究
- ③ 食物アレルギーの低アレルゲン化に関する研究
- ④ 木の実アレルゲン感作陽性者に対する少量食物経口負荷試験の安全性の検討

2025 年 9 月 25 日

小児科

小児科では、「食物アレルギー患者の血清プロファイルと他のアレルギー疾患併存との関連」に関する研究を行っており、以下に示す方の試料や診療情報等を、本文書の公開日以降に利用させていただきます。研究内容の詳細を知りたい方、研究に試料・情報を利用して欲しくない方は、末尾の相談窓口にご連絡ください。

本文書の対象となる方

以下の先行研究に参加され、将来の研究への試料・情報の2次利用に同意された方

- ① アレルギー患者における血清マーカーおよび腸内細菌叢の解析
- ② アレルゲンエピトープおよびコンポーネントの解析に基づくアレルギーの病態評価に関する研究
- ③ 食物アレルギーの低アレルゲン化に関する研究
- ④ 木の実アレルゲン感作陽性者に対する少量食物経口負荷試験の安全性の検討

1. 研究課題名

「食物アレルギー患者の血清プロファイルと他のアレルギー疾患併存との関連」

2. 研究期間

承認日～2030 年 3 月 31 日

この研究は、観察研究倫理審査委員会の承認を受け、病院長の許可を受けて実施する

ものです。

3. 研究の目的・方法

食物アレルギー、アトピー性皮膚炎、気管支喘息は身近な病気です。これらを次々と発症する「アレルギーマーチ」という考え方がありますが、実際にはあてはまらない人も多くいます。たとえば、アトピー性皮膚炎が発症していないのに食物アレルギーや気管支喘息を発症するお子さんがいますが、理由はわかっていません。

この研究は、過去に採取した血液を使い、血液中の多くの物質のパターンを詳しく調べるものです。どのような方が「マーチ」を歩みやすいかを予測できる手がかり(バイオマーカー)を探します。将来的には、見つかった手がかりをもとに、アレルギー疾患の早期予防・治療につなげ、お子さんとご家族の負担を減らすことを目指します。

本研究においては、氏名等の個人を識別できる情報を削除し、研究 ID に置き換えた試料・情報をかずさ DNA 研究所に提供し、解析します。氏名等と研究 ID との対応表は外部には提供されません。

4. 研究に用いる試料・情報の種類

研究時に採取された血液検体

診療録に記載されている情報(年齢、性別、既往歴、併用薬、家族歴、血液検査値など)
先行研究で得られた情報

5. 研究組織(試料・情報を利用する者の範囲)

研究代表機関名	研究代表者
千葉大学医学部附属病院 小児科	中野 泰至
共同研究機関名	研究責任者
かずさ DNA 研究所 オミックス医科学	遠藤 裕介

6. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた試料・情報は、氏名等の個人を特定するような情報を削除し、どなたのものかわからないように加工して、千葉大学医学部附属病院小児科およびかずさ DNA 研究所において厳重に管理します。研究結果を学術雑誌や学会で発表することがありますが、個人が特定されない形で行われます。

本研究についてご希望があれば、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等

に支障がない範囲内で、研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手又は閲覧する事ができますので、相談窓口までお申し出ください。個人情報の開示に係る手続きの詳細については、千葉大学のホームページをご参照ください。

(URL : <http://www.chiba-u.ac.jp/general/disclosure/security/privacy.html>)

7. 研究に関する相談窓口について

研究に試料・情報を利用して欲しくない場合には、研究対象とせず、原則として研究結果の発表前であれば情報の削除などの対応をしますので、下記の窓口までお申し出ください。試料・情報の利用をご了承いただけない場合でも不利益が生じる事はありません。

その他本研究に関するご質問、ご相談等は、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

相談窓口

〒260-8677

千葉県千葉市中央区亥鼻1-8-1

千葉大学医学部附属病院（病院長：大鳥 精司）

小児科 講師 中野泰至

043（222）7171